



みんなの環
～いちのみや
給食応援隊～

みんなの
学校138

ボランティア紹介リレー

第36回

今回は『みんなの環～いちのみや給食応援隊～』さん
からの紹介で『みんなの学校138』さんをご紹介します！

代表の西村さんにお話をうかがいました。

「みんなの学校138」とは？



子育てや環境問題、社会課題、世界平和などさまざまな分野に興味があり、その根本には教育があると考えていました。そんな中「夢みる小学校」というドキュメンタリー映画を見て、とても感銘を受けました。映画で知った、自由な教育でいきいきと学ぶ子どもたちの様子やすでに今の学習指導要領でも教育はもっと自由にできることを多くの人に広めたいと思い、自主上映権を手に入れました。はじめは団体を立ち上げることは考えていませんでしたが、せっかくやるなら継続して活動できるようにと、他の市民活動などを行っている友人に声をかけて団体を立ち上げました。これまでに、上映会や感想シェア会、座談会、交流会などのイベントを開催してきました。例えば、映画を見て、印象に残ったことなどについて、ただ良かったことだけでなく、どんな思いや考えも受け止め合えるように、疑問に思ったことも含めて感想をふせんに書いて貼ったり、少人数、全体でシェアします。知ることで、自分で考えたり選んだりできる機会や場をつくることを意識しています。一宮地域文化広場のプラネタリウムや一宮スポーツ文化センターなどで、上映会やオモロイ授業発表会とのコラボイベントを行ったこともあります。大人になっても学びたいことはたくさん。大人も子どもも、いつでも主体的に学べる機会があるといいな。誰もが先生、誰もが生徒になれる「みんなにとっての学校」がいいなという思いから「みんなの学校138」と名付けました。

やりがいとは？

上映会に参加した方の中には「今まで全然知らなかった世界だけど、すごく興味をもって、自分の学校でも上映会をやりたいて思って動いてみた」というような行動派の人がいたり「自分の子ども時代を思い返せた」「自分の子どもになにかを還元できるヒントを見つけた」「子どもがいなくても、大人でも、やっぱり自分のためになった」などの感想を聞いたりすると、活動をやっている意味があるんだなと思えました。また、興味や関心がある人が結構いることがわかったのも嬉しかったし、モチベーションになっています。

最後にひとこと！

11月16日(日)にペップトーク(※)を学ぶイベント、1月に上映会とお話を開催予定です。ぜひ来ていただきたいですし、集客や当日スタッフなど、運営を応援、サポートしてくださる方も募集しています！一人ひとりの得意なことを活かしてイベントを作り上げましょう♪ご興味のある方はInstagramのDMまたはメールからご連絡ください！

※人を勇気づけたり、やる気を引き出したりする言葉かけのこと。

「みんなの学校138」さんInstagramリンク

⇒https://www.instagram.com/minnanogakkou_138/

Instagramユーザーネーム⇒minnanogakkou_138

メールアドレス⇒minnanogakko138@gmail.com

◇最新情報はリンクからInstagramをご確認ください。



過去の上映会の様子

おすすめ福祉の本

やとのいえ



図書館で借りる
ことができます。

八尾 慶次 作 出版社 偕成社

時代とともに移り変わる景色の中、おだやかにほほえむ『十六らかん』は、どうなるのでしょうか？

明治、大正、戦前、戦時中、戦後を経て高度経済成長期の昭和、都市開発が進む平成までの街並みや、その中で営まれる人々の暮らしの変化が精密に描かれており、何度も読み返したくなるほど見ごたえがあります。

便利で快適な暮らしができるようになった一方で、地域福祉の課題が多様化・複雑化している今、人と生き物が共に暮らす自然豊かだった日本から、大切なことを気づかせてもらえるような絵本です。